

# 研究機関名：東北大学

受付番号： 2011-573
研究課題名 救急医療施設における硫化水素中毒の実態およびその対応についての調査
研究期間 西暦 2012 年 2 月 (倫理委員会承認後) ~西暦 2012 年 3 月
対象材料 <input type="checkbox"/> 病理材料 (対象臓器名 ) <input type="checkbox"/> 生検材料 (対象臓器名 ) <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input type="checkbox"/> その他 ( ) ■カルテ 上記材料の採取期間 西暦 2005 年 1 月 ~ 2011 年 12 月
意義、目的 本研究では、硫化水素中毒により救急医療施設に搬送された患者の実態、および現場の対応や救急医療施設での医療行為について調査・解析ことを目的とする。本研究から得られた結果から、今後、硫化水素中毒の効果的な対応および予防戦略を検討する上での足がかりとしたい。
方法 ● 本研究は、多施設共同、後方視的、患者診療録を用いた症例集積研究である。 (1) 主管施設 (北里大学医学部救命救急医学) は予定参加施設の救急医療施設長あてに調査協力が可能か打診し、可能な場合は対象者数をFAXにより連絡してもらう。次にその対象者数分の質問紙を参加施設に送付し、記入を依頼する。 (2) 質問紙中の質問項目は、「基本情報」、「一次被害もしくは二次被害について」、「精神科通院歴」、「合併中毒」、「硫化水素起因物質」、「ガス発生の張り紙の有無」、「救急隊の患者救出から病院搬送までの時間および対応」、「初診時の所見」、「治療方法」、「患者の予後」について尋ねる。 (3) 参加施設ごとに質問紙を取りまとめ、期日までに北里大学医学部救命救急医学に送付しデータベース化する。その後結果の解析を行なう。
問い合わせ・苦情等の窓口 医学系研究科 救急医学分野 山内 聡 information@emergency-medicine.med.tohoku.ac.jp